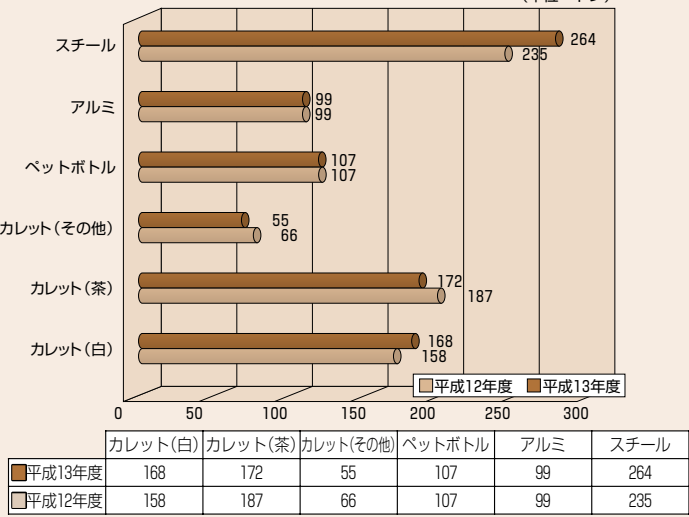


資源ごみのリサイクル状況 (各年4月～12月末まで)

(単位：トン)



ペットボトルは、1982年（昭和57年）に飲料容器として認められてから、急速に普及しました。

ペットボトルは、1982年（昭和57年）に飲料容器として認められてから、急速に普及しました。

ペットボトルのリサイクル



貴重な資源を無駄にしないようにしましょう。

スチール缶は、建設用土木資材や鉄筋丸棒などに再生され、アルミ缶はアルミ加工品やアルミサッシなどに生まれ変わります。アルミの鉱石からアルミニウムをつくる際には、電気や重油など多量のエネルギーが使用されますが、アルミ缶からアルミの地金を再生すると、約97%の電気エネルギーが節約できます。



しかし、リサイクルの取り組みは、びんや缶に比べて、まだまだ活発ではありません。

ペットボトルは、プラスチックの中では、比較的分別しやすく、そのリサイクルには大きな期待が寄せられています。ペットボトルはフレーク状のペット樹脂という原料に再生され、衣類やカーペット、文具などにリサイクルされています。

資源ごみ（ビンや缶、ペットボトル）の正しい出し方

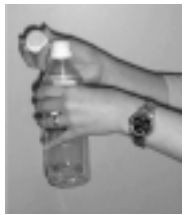
それではここで、びん・缶・ペットボトルの資源ごみの正しい出し方を、もう一度確認しましょう。

びんとかん

- びんにふたがついていたら、それはずします。
- 中身が残っていたら、中身を捨てます。
- 水ですすいで乾かします。
- 透明か半透明の袋にびんと缶を一緒に入れて、資源ごみの収集日に出します。

ペットボトル

- キャップをはずします（はずしたプラスチックのふたは燃やせるごみへ、金属のふたは燃やせないごみへ出します）。
- 中をすすぎます。
- 透明か半透明の袋にペットボトルだけを入れて、資源ごみの収集日に出します。



家電リサイクルのおさらいをしましょう！

家電リサイクル法って、何ですか？

テレビや冷蔵庫などの家電製品は収集に手間がかかり、処理も難しく、多くのものが埋め立てられてきました。しかし、使われている部品などに有効資源が多く含まれているので、リサイクルの効率を上げようと定められたのが家電リサイクル法です。消費者、小売業者、製造業者、それぞれの役割分担でリサイクル社会を築くものです。

対象となる家電製品は？

対象となる家電製品は、テレビ（ブラウン管式）、洗濯機、冷蔵庫、エア

Q5 『空の18リットラタンク』です。以前は石油が入っていたようですが、どんなごみでしょう。

これも、『燃やせないごみ』か、『燃やせるごみ』かと迷いますね。



さあ、次の質問です。

Q6 使い切った『ヘアースプレー』はどんなごみでしょう。

『燃やせないごみ』か、『資源ごみ』かと、迷う方はいませんか。



Q7 次は病院からもらった『薬』です。みなさんの中には、病気が完治し、使わなくなった薬をどう処理したらいいのか、迷う方もいるのではないのでしょうか。



Q8 さあ、いよいよ最後の質問です。みなさんの中には、暖房用の燃料として、コークスや石炭、まきを使用している方もいるのではないのでしょうか。これら燃料の使用後に出る『灰』はどんなごみでしょう。

（答えは、次ページです。）

